研究所図書室だより 2014年8月



発行：浦添市立教育研究所　TEL：098-876-7522　FAX：098-876-7222　MAIL：uraken5@urasoe.ed.jp（図書司書あて）

月刊誌８月号記事 PICK UP!!



『総合教育技術』
いまさらきけない
管理職のための
パソコンスキルアップ講座



『初等教育資料』
探求と協同の授業づくり
―総合的な学習の時間を
中心に



『特別支援教育の実践情報』
なるほど「就学相談」
―納得解説＆現場レポ

※その他の月刊誌については、研究所ホームページでも紹介しています。『切抜き速報教育版』、隔月誌『特別支援教育の実践情報』、週刊誌『教育資料』の記事については、随時ブログにて紹介予定です。

こんにちは、研究所図書室の知花です。
あっという間に夏休みも終わってしまいました。先生方も研修やレジャー、そして読書の日々を過ごされたかと思います。読書の季節、秋ももうすぐそこです。

夏休み明けにはぜひ雑誌を！

夏休み中は、研修で多くの先生方が研究所にいらっしゃいました。図書室も室内での閲覧、貸出しやレファレンスなどで多くご利用いただき、ありがとうございました。

夏休み明けに図書室からおすすめしたいのが、雑誌のバックナンバーです。

総合教育技術『「夏休み明けの問題行動」早期発見と対応法』、授業力＆学級統率力『拍手喝采！“文化的行事”企画カタログ』は、どちらも２０１２年９月号の特集記事です。

最新号は貸出しできませんが、バックナンバーも十分「今」使える内容（特集）になっています。学校の１年ではどのようなことがあるのかも、タイトルを見るだけでもすぐにわかるので、とても便利です！



新着図書のご案内

☆『嫌われる勇気』岸見一郎／古賀史健

「すべての悩みは、対人関係の悩みである」「人はいまこの瞬間から変われるし、幸福になることができる」「問題は能力ではなく、勇気なのだ」

☆『反転授業』ジョナサン・バーグマン／アーロン・サムズ

「高次能力学習型の反転授業は、従来どちらが大事かで論争になっていた知識習得と思考能力の獲得の両立を可能にする。」

☆『ICT 教育 100 の実践・事例集』中川一史監修

「電子黒板ってどう使えばいいの？アナログ教材とデジタル教材を効果的に組み合わせるには？少ない機器を校内でうまく共有するには？校内研修の方法は？日々の実践にすぐに役立つアイデア満載！」

図書購入のリクエストは、Aipo のメールなどで受け付けています。

今月も図書室だよりを読んでくださりありがとうございました。（知花）

この図書室だよりは、Microsoft Word のテンプレート「ニュースレター」と、研究所ホームページに紹介されている素材サイトを利用してつくられています。（浦添市立教育研究所 HP→http://urasoe.ed.jp/uraken/）